

## 大正6年の高潮と1923年大正関東地震津波

—東京湾要塞地帯における災害資料の発掘—

蟹江由紀\*(ジオ神奈川)・蟹江康光(ジオ神奈川)

1889(明治22)年横須賀線が開通すると、横濱居留地の外国人たちが逗子新宿浜に別荘を建てた。海岸線に並行する浦賀道沿いの湿地が宅地化されると政界・財界・軍人・文人の別荘が相次いで建設された。古いアルバム“*After the Typhoon - Dzushi. 1.10.1917*”に逗子新宿浜の外国人別荘群が写っていた。大正6年の高潮による被害写真であった。

### 1917(大正6年)9月30日の台風

9月24日パラオ群島付近の海上で発生した台風は、30日夜半に沼津付近に上陸した。中心気圧は、上陸後も846.6hPa以下、中心付近の最大風力も銚子で南南東風35.6m/sを観測した。また台風通過時と満月日の満潮時が重なり、南寄りの25m/s以上の強風が継続したため、関東地方沿岸では、希にみる高潮が生じた。神奈川県内では、台風が駿河湾に接近した10月1日1時には南東風から南々西風となり風速も増大し、3時には横浜で22.9m/s、3時10分には953hPaとなった。その後もなお20m/sの風が吹き続いた(神奈川県, 1971)。

<逗子町新宿浜> 周布男爵邸・大倉喜八郎邸・外国人別荘、養神亭は殆ど全壊(横濱貿易新報, 大正6年10月2日)、電信電話不通となる(手帳の会・同人, 1990)、浪子不動の夫婦松、女松が高波にさらわれる(山崎, 1923)。

<逗子町小坪> 小坪部落ノ被害頗ル甚ダシク本年三月新ニ開通セシ道路ヲ破壊シ、波打チ際ヲ離ル、約一丁余リノ住宅マデ砂礫ヲ以テ埋メタリ。家屋全壊56、半壊81、傷者7ニシテ救助ヲ要スル者57戸ニ達セリ(神奈川県内務部, 1918)。家屋被害53戸、流失5、漁船30~40艘が破損(横濱貿易新報1917.10.2)。

### 東京湾要塞地帯法

1899(明治32)年7月14日に布告された「要塞地帯法」により、三浦半島全域が要塞地帯に指定された。同時に交付された軍機保護法では、軍施設の写生や写真撮影、軍施設の立ち入り許可制度が定められていた。戦前の三浦半島で出版された絵はがきや地図、案内記などは、要塞地帯法と軍機保護法の規定により、「東京湾要塞司令部許可済」と記入された(久保木ほか・横須賀開国史研究会 編集, 2007)。

### 鐙摺小浜に襲来する大正地震津波を撮影

関東大震災から33年目の1955年9月1日、栄光学園教諭の小山頼彦氏(50)は、葉山町の「鐙摺小浜に襲来する津波」写真を逗子市立図書館に寄

贈した。1923年9月1日は、朝から家族と日影茶屋に滞在していた。地震と同時に建物から逃げ出し、逗子方面に逃れた。数分後、海面が1mくらい高くなったと思うと、引き続き2m余りの津波第二波が押し寄せ、逃げながら撮影した。当時、要塞地帯にあったため、机中深く隠していた(読売新聞1955.9.1)。

### 大正関東地震1923年9月1日

<逗子町新宿浜> 新宿1丁目の自宅で罹災した14才の長島和夫氏によると、「海岸前面の外国人別荘は津波で破壊・流失した」(蟹江ほか, 2015)。外国人別荘から100m東の自宅で罹災した中川亀三郎氏によると、血相を変えた大人が、松の幹から幹にロープを渡し、「津波が来たらこのロープに身体をまきつけろ」。台風による津波の怖さを知っているのか、このような措置をとったとおもわれる。(中川, 1973)。

<逗子町小坪> 全壊家屋90(流失48)、半壊73(震災教育資料(三浦郡逗子尋常高等小学校, 1924)、漁船損壊64、流失30。その被害は神奈川県で最大であった(神奈川県水産試験場, 1924; 蟹江・蟹江, 2022)。小坪で理髪業を営んでいた進藤國昭氏(1935-)によると、「前の津波に懲りて、櫓を持って逃げた」と客から聞いた。

### 文 献

- 神奈川県, 1971. 神奈川県気象災害誌(自然災害). 296 pp. 横浜市.  
神奈川県内務部, 1918. 大正6年10月風水害の顛末. 116 pp., 横浜市.  
神奈川県水産試験場, 1924 神奈川県水産震災調査報告. 40 pp., 神奈川県水産試験場, 横浜市.  
蟹江由紀・蟹江康光・布施憲太郎, 2015. 逗子市小坪における1923年大正関東地震と大正津波-証言紫雲の版画「震後津浪襲来逗子小坪所見」と「震災津浪日記簿」. 歴史地震. **30**, 169-175.  
蟹江康光・蟹江由紀, 2022. 相模湾逗子町小坪の1923年関東大震災-証言と資料に基づく地震・津波・がけ崩れ-. 地学雑誌, **131**(3), 381-392.  
久保木 実・富澤喜美枝・中里行雄・山本詔一・横須賀市開国研究会 編, 2007. 横須賀案内記. 269 pp., 横須賀市.  
中川亀三郎, 1973. あの日から五十年(手記). 82 pp. 逗子市立図書館.  
三浦郡逗子尋常高等小学校, 1924. 震災教育資料, 手帳の会. 同人, 1971. 明治大正昭和 年表 逗子の三代記. 312 pp. 手帳の会, 逗子市.  
山崎浦義, 1923. 逗子八景 葉山の史跡. 96 pp. 逗子八景社, 三浦郡逗子町.  
横濱貿易新報, 1917年10月2日.  
読売新聞, 1955年9月1日.